

# 秋の音楽祭2016

《合唱の日》

10/9 [日] 15:00~17:30 サラマンカホール

コンサートI 『ゼロ弾きのゴージュ』

~TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア + サラマンカ少年少女合唱団~

10/10 [月・祝] 14:00~16:00 ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール

ぎふ清流文化プラザ連携企画

合唱指揮者 雨森文也による合唱講習会

10/15 [土] 12:30~13:30 岐阜県美術館

美術館コンサート①

「樹を歌う」サラマンカ少年少女合唱団 + サラマンカホール・レジデント・カルテット

10/15 [土] 14:00~16:00 サラマンカホール

コンサートII CANTUS ANIMAE + MODOKI ジョイントコンサート

10/16 [日] 12:30~13:30 岐阜県美術館

美術館コンサート②

「樹を歌う」CANTUS ANIMAE + MODOKI

10/16 [日] 14:00~15:40 サラマンカホール

コンサートIII 『筑後川』と『土の歌』

~オーケストラで歌う二つの合唱曲~

2016.10/9 [日] 開場14:30 開演15:00 サラマンカホール

## コンサートI『セロ弾きのゴーシュ』

～TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア + サラマンカ少年少女合唱団～  
全自由席 一般1,000円[サラマンカメイト900円] 高校生以下500円 ※3歳から入場できます。

- Program**
- 1部 多治見少年少女合唱団&シニアコア** 指揮:柘植洋子 ピアノ:高橋早紀子、小見山純一 オルガン:今村初子 演奏:アンサンブル・セラ  
 〈Hark! The Herald Angel Sing〉 メンデルスゾーン作曲  
 〈Walking In The Air〉 映画「スノーマン」より  
 〈Song Of Life・生命の奇跡〉 村松 崇継作曲  
 ミュージカル「レ・ミゼラブル」より  
 〈Look Down-乞食たち〉  
 〈I Dream A Dream-夢やぶれて〉  
 〈Do You Hear The People Sing?-民衆の歌〉
- 2部 サラマンカ少年少女合唱団 CORO Junior** 指揮:永田昌彦 ピアノ:田口悠佳里、田口利康  
 ミュージカル「そらのふ・し・ぎ」より  
 〈Make A Wish～願いごと〉 佐々木香作詞 谷川賢作作曲  
 〈Go To The Future〉 ZEROキッズ+佐々木香作詞 谷川賢作作曲  
 〈心の虹～Shining Rainbow〉 佐々木香作詞 谷川賢作作曲  
 〈見えない翼〉 佐々木香作詞 長倉鈴恵作曲  
 〈Chi se ne scorda cchiù〉 イタリア・カンツォーネ  
 〈ありがとう〉 若松 敏作詞・作曲
- 3部 合同演奏** 宮沢賢治原作、林光作曲、加藤直演出 **オペラ「セロ弾きのゴーシュ」** 指揮:柘植洋子 ピアノ:高橋早紀子、田口悠佳里

### TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア

1973年、多治見青年会議所の提唱により創立された多治見少年少女合唱団は、1980年より指揮者に柘植洋子、1986年より音楽監督に東京混声合唱団桂冠指揮者の田中信昭を迎え、日本の優れた作曲家とともに、日本の合唱作品を委嘱初演することを活動の根幹に置き活動している。岐阜県内はもとより、全国で演奏する機会も多く、ステージは年間20を超える。「カルミナ・プラーナ」「マタイ受難曲」「第九」等、オーケストラとの共演も多く、小林研一郎、飯森範親等から絶賛される。また、海外から招聘され、アメリカ、オーストラリア、韓国などでの演奏会で好評を博した。2015年より、他の合唱団や演奏家とともに、よりアグレッシブに活動を展開する合唱団を目指して、名称をTAJIMI CHOIRとした。団長 谷村真一、音楽監督・指揮 田中信昭、常任指揮者 柘植洋子。



### アンサンブル・セラ

2015年にTAJIMI CHOIRの専属オーケストラとして発足。「セラ」は多治見にちなんで陶磁器=セラミックから名付けられた。クラシックやポップ、ジャズなど様々なジャンルで活躍している。これまでにTAJIMI CHOIRとともに「ライオンキング」「アナと雪の女王」などを演奏し好評を博している。松本一策氏を中心に東海地区の若手奏者で構成されイキイキとした演奏が魅力である。



### サラマンカ少年少女合唱団 CORO Junior

2013年サラマンカホールの育成事業として結成。同年オペラシアターこんやく座「森は生きている」のカーテンコールでデビュー、12月サラマンカホールクリスマスコンサートに出演。第1回演奏会を2014年3月に開催、10月「カルミナ・プラーナ」、2015年3月第2回定期演奏会に谷川賢作を迎えて開催、同年12月オペラ「ヘンゼルとグレーテル」、「サラマンカホールのクリスマス物語」に出演、2016年3月第3回定期演奏会で谷川賢作ミュージカル「そらのふ・し・ぎ」を上演した。音楽監督/永田昌彦



#### 柘植 洋子 指揮

田中信昭に指揮法を学ぶ。柴田南雄、三善晃、間宮芳生、林光、一柳慧等の日本の優れた合唱作品やマリージェイファー、クセナキス等のコンテンポラリー作品を演奏することを通して合唱指導の研鑽を積む。TAJIMI CHOIR JAPANの専属オーケストラ「アンサンブル・セラ」を設立。セラと共演するXmasミュージカルには県内外に参加を呼びかけたり、三善晃「響紋」、柴田南雄「銀河街道」を他の合唱団と共演したりする等、地域の音楽振興を願い活動している。2017年7月スペインバルセロナで行われる「世界合唱シンポジウム」にTAJIMI CHOIR JAPAN指揮者として参加することが決まっている。



#### 高橋 早紀子 ピアノ

愛知県立芸術大学卒業。同大学大学院修了。第15回春日井市ピアノコンクール第1位。2012年ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学留学。2014年第6回ベール・バルトク国際ピアノコンペティション特別賞受賞。伴奏や室内楽奏者、コンチエルトソリストとしても活躍。鈴鹿大学短期大学部助教。



#### 小見山 純一 ピアノ

愛知県立芸術大学大学院音楽研究科器楽専攻修了。日本ピアノ教育連盟主催第18回ピアノオーディション全国大会入賞。第12回大阪国際音楽コンクール(コンチエルトオーディション部門)第3位。これまでにソロリサイタルを2回開催。セントラル愛知交響楽団、岐阜県交響楽団と共演。岐阜聖徳学園大学専任講師。



#### 今村 初子 オルガン

ボストン・ニューイングランド音楽院留学。北ドイツ国際オルガンアカデミー、スイス・ロマンティ国際オルガンアカデミー、スペイン・ダロッカ国際古楽アカデミー、国立サラマンカ大学などで研鑽を積む。1996年ゲラルデスキ賞、1997年白川賞、2000年ピストイア賞、2006年岐阜市芸術文化奨励賞、2008年白川特別賞受賞。中部学院大学オルガニスト、同大学短期大学部講師。



#### 永田 昌彦 指揮

武蔵野音楽大学音楽科卒業。1977年から18年間岐阜第九合唱団指揮者。ウィーンで第九演奏会、杭州で創作オペラ公演などを行う。岐阜県民ふれあい会館・音楽文化振興室長、サラマンカホール・チーフプロデューサー、岐阜県イベントスポーツ振興事業団事業振興部長を歴任。2011年「3000人の第九」合唱指揮。平成23年度岐阜県芸術文化顕彰を受賞。



#### 田口 悠佳里 ピアノ

東京音楽大学音楽学部音楽学科ピアノ演奏家コース卒業。岐阜県立加納高校音楽科卒業時に優秀者に与えられる第4回ダンテ伊藤賞受賞。第10回岐阜市民文化祭協賛事業「Rosellina Second Concert」出演。第25回岐阜県新人演奏会出演。



#### 田口 利康 ピアノ

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。岐阜県立加納高校音楽科卒業時に優秀者に与えられる第6回ダンテ賞受賞。第3回ジュラ・キシュピアノ国際コンクール第3位。第24回宝塚ベガ音楽コンクール入賞。

2016.10/15 [土] 開場13:30 開演14:00 サラマンカホール

## コンサートⅡ CANTUS ANIMAE+MODOKI ジョイントコンサート

全自由席 一般2,000円[サラマンカメイト1,800円] 学生1,000円(30歳まで) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

**Program** 第1ステージ 混声合唱組曲〈嫁ぐ娘に〉詩:高田敏子 作曲:三善晃  
MODOKI 指揮:山本啓之

第2ステージ 〈石像の歌〉原詩:リルケ 訳詩:森田花央里 作曲:森田花央里  
〈二つの祈りの音楽〉〜混声合唱とピアノ連弾のための〜(改訂版初演) 作詩:宗左近 作曲:松本望  
CANTUS ANIMAE 指揮:雨森文也 ピアノ:野間春美・平林知子

第3ステージ 〈二重合唱のためのミサ曲〉作曲:マルタン  
CANTUS ANIMAE+MODOKI 指揮:山本啓之

第4ステージ 混声合唱と2台のピアノのための 交響詩〈海〉作詩:宗左近 作曲:三善晃  
CANTUS ANIMAE+MODOKI 指揮:雨森文也 ピアノ:野間春美・平林知子

第5ステージ 混声合唱と2台のピアノのための〈であい〉 作曲・作詩:三善晃  
CANTUS ANIMAE+MODOKI 指揮:山本啓之 ピアノ:野間春美・平林知子

### 【CANTUS ANIMAE カントゥス・アニメ】

1998年7月、岐阜県在住の雨森文也氏の音楽に魅せられた「歌好き」たち23名が創団。世界に通用する合唱団になろうという、かなり無謀な夢をもって、団名をラテン語で「魂の歌」と名付けた。翌年、全日本合唱コンクール全国大会に出場し、金賞受賞、以降同大会において金賞受賞12回(内1位文部科学大臣奨励賞5回)、2002年には世界合唱オリンピックに出場し、宗教音楽部門で金賞受賞(3位)、混声室内合唱部門で金賞(1位)オリンピックチャンピオンを受賞した。これまでに、自主公演20回、その他レコーディングや各地のイベントに参加している。創団から18年、団員数は50名を超えるほどに成長したが、全員が無類の「歌好き」で、無謀な夢を追う人々であることには変わらない。



### 【MODOKI モドキ】

1991年「何か面白いことはないかのう」この言葉から MODOKI はスタート。「何か面白いこと」っておもしろそう…。と集まったのは16人。結成当時は佐賀大学混声合唱団コーロカンフォーラのOB・現役で構成。あれから20数年が過ぎ、団員はめまぐるしく入れ替わり、数も増え、その頃の面影も感じられない大人の合唱団に成長するはずが…。

創立当初から「何か面白いこと」を常に探し続け、練習はもちろん宴会にも、妥協は許そうとせず、いつも自分の想いを熱く語る指揮者・山本とその勢いに圧倒されながらも、ひるまずに音楽を作ろうとしているメンバーにて活動を展開中。過去の受賞歴としては全日本合唱コンクール全国大会にて、金賞を7回受賞。2015年には文部科学大臣賞を受賞。佐賀県文化団体協議会奨励賞(2001年)・芸術文化賞(2007年)を受賞。



### 【雨森 文也 指揮】

1959年生まれ。指揮法を黒岩英臣、ピアノを立川のぶみの各氏に師事。CANTUS ANIMAEなど、11団体の音楽監督を務める。全日本合唱コンクール全国大会で通算32度の金賞を受賞、2002年世界合唱オリンピックに於いて指揮者賞を、2008年にはアレツォ国際ポリフォニーコンテスト(イタリア)に於いて、最優秀指揮者賞を受賞。近時は、オーケストラとの学校公演などの指揮者としても活動している。



### 【山本 啓之 指揮】

1969年生まれ。佐賀大学入学と同時に合唱音楽に出会い、翌年から学生指揮者として活動を始める。1989年に同大学を率い全日本合唱コンクールにおいて銅賞受賞。1991年にMODOKIを結成し団員と共に研鑽を積む。2006年には合唱連盟九州支部より指揮者特別表彰、2007年には佐賀県合唱連盟より特別表彰を受賞すると同時に佐賀県芸術文化賞を合唱団と共に受賞している。MODOKIでの活動以外にも客演指揮やコンクール審査員、講師として九州内外で活動の場を広げている。



### 【平林 知子 ピアノ】

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻を卒業。ピアノソロをはじめ、ピアノデュオや声楽・弦・管・打楽器とのアンサンブルで多数の演奏会、コンクール、講習会等に出演。FM放送やCD録音にも参加、新作初演にも多く関わっている。とりわけ合唱との共演が多く、現在関西を拠点に、東京、静岡、長野、愛知、岐阜などで計11団体の常任ピアニストをつとめる他、客演の機会も多く、精力的に活動している。



### 【野間 春美 ピアノ】

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科を経て同大学研究科を修了。大学在学中よりアンサンブルピアニストとして活動を始め、NHK-FM「土曜リサイタル」「FMリサイタル」に出演するほか「NHK全国学校音楽コンクール課題曲演奏ピアニストとして放送や録音に携わる。現在、桐朋学園大学嘱託演奏員、新国オペラ研修所のピアニストを務めている。



2016.10/16 [日] 開場13:30 開演14:00 サラマンカホール

コンサートⅢ『筑後川』と『土の歌』 ～オーケストラで歌う二つの合唱曲～

全自由席 一般2,000円[サラマンカメイト1,800円] 学生1,000円(30歳まで) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

Program

ハチャトゥリアン作曲

組曲「仮面舞踏会」よりワルツ

團伊玖磨作曲

混声合唱組曲「筑後川」

「筑後川」をうたうユース合唱団 岐阜高校音楽部・長良高校コーラス部・大垣東高校音楽部・岐阜大学コーラスクラブ・岐阜薬科大学コーラス部有志

佐藤真作曲

混声合唱とオーケストラのためのカンタータ「土の歌」

「土の歌」をうたう県民合唱団

指揮:高谷光信 演奏:岐阜県交響楽団 合唱指導:山口敏昭 練習ピアノ:中田麻衣子・田口悠佳里

「土の歌」をうたう県民合唱団 “ぎふ秋の音楽祭2016”のために呼びかけ結成した11歳の子から81歳の女性まで、130名の合唱団。

Q:「土の歌」をうたう県民合唱団に参加した理由をお聞かせ下さい。

A:私はどこの合唱団にも属していないので、いろんな人に会えるのがとても楽しみで応募しました。

Q:「土の歌」について思いがおりるようですね。

A:「土の歌」は20歳の時に大学の合唱団で歌ったことがあるんですが、戦争や災害を歌った歌なんです。3章「死の灰」では「世界は絶えて滅ぶかと／生きとし生けるもの皆の／悲しみの極まるどころ／死の灰の怖れはつづく」と原爆への怒りが歌われ、5章「天地の怒り」では「雷だ／いなづまだ／嵐だ／雨だ／おおみずだ」と歌われます。40年ぶりに歌って世の中そんなに変わってないな、と思いますね。今こそ、こういう歌が必要です。また、6章「地上の祈り」から7章「大地讃頌」がとても感動します。

Q:サラマンカホールは県民と連携して、このような取り組みに力を入れていきたいと思っていますが...

A:サラマンカホールは岐阜でトップを走るべきホールなので、プロを招くだけではなく、このような事業も公共の使命としてぜひやってほしいと思っています。



お話をうかがった  
バスバート清水富士夫さん

「筑後川」をうたうユース合唱団

岐阜県立岐阜高校音楽部・岐阜県立長良高校コーラス部  
岐阜県立大垣東高校音楽部・岐阜大学コーラスクラブ  
岐阜薬科大学コーラス部有志

“ぎふ秋の音楽祭2016”のために県内の高校大学の合唱団に呼びかけ結成した合唱団。



「筑後川」をうたうユース合唱団 練習風景

岐阜高校音楽部

Q:歴史のある音楽部ですね。

A:80歳代のOB・OGの方がおられますので、1951年より前の創部です。コンクールや定期演奏会以外に毎年、中学校や福祉施設などで演奏活動もしています。

Q:部員は何人ですか?

A:男子5人、女子17人で、「筑後川」は1・2年生を中心に12人が歌います。

Q:「筑後川」の好きなお歌を教えてください。

A:最後の「河口」は壮大なところと「川の祭」の軽快なリズムがいいですね。

Q:筑後川をオーケストラで歌うのは、どんな気分ですか?

A:初めての経験なのでとても楽しみです。オーケストラのみなさんと、普段と違った音楽を楽しみたいと思います。



2016.3.24第18回演奏会@サラマンカホール

長良高校コーラス部

Q:コーラス部の歴史はとても古いのですね。

A:学校の創立と同時に、1949年の創部です。活動は演奏会以外に「うかいミュージアム」や地区の敬老会などでも歌ってきました。

Q:部員は何人ですか?

A:女子ばかり25名で、10月16日(日)は全員で行くつもりです。

Q:筑後川のいいところ、好きなお歌を教えてください。

A:スケールの大きな「河口」が好きです。中でも「川はうたう さようなら」という部分が好きです。

Q:筑後川をオーケストラで歌うのは、どんな気分ですか?

A:初めての体験なのでワクワクしています。ピアノ伴奏との違いを楽しみたいです。



平成28年度NHK全国音楽コンクール岐阜県コンクール金賞

大垣東高校音楽部

Q:どんな音楽部ですか?

A:1974年学校創立の年にできたクラブで、今回の音楽祭でも出演される合唱界のレジェンド、雨森文也さんは部の2期生なんです。いまは部員12名、女子ばかりです。

Q:普段の活動について教えてください。

A:週5回、楽しく練習しています。ジャンルを問わず歌っており、今年「クリスマスの夜の物語」を上演しました。毎年、養護老人ホーム「養老華園」での演奏も行っています。

Q:筑後川の好きなお歌はどこですか?

A:2番の「ダム」の曲調や、「河口」の最後の盛り上がりが好きです。今回は「引退」した3年生も加えて20名で参加します。



いつもの練習風景です。

岐阜大学コーラスクラブ

Q:団体の履歴を簡単に教えてください。

A:宗教曲を中心に、信長貴富さんなどの現代曲からポップスも歌います。70名の団員です。今回はそのうちの30人で参加します。

Q:普段の練習はどんな雰囲気ですか?

A:わきあいあいと楽しく活動していますが、コンクールや定期演奏会前になると集中モードになります。

Q:筑後川をオーケストラで歌うのは、どんな気分ですか?

オーケストラ伴奏で初めて歌うので、緊張もしていますが、とても楽しみにしています。それに高校生や他の大学のみなさんと歌うことで、交流ができるのも楽しみです。



お話をうかがった部長の中村えりなさん  
(地域科学部3年)

岐阜薬科大学コーラス部 OB・OG有志

Q:現役の方ではなく、OB・OGの方の参加なのですね。

A:4人しか参加しませんが、オーケストラで歌う機会がないので、弦楽器と人の声で混ざり合う感じを楽しみたいです。

Q:「筑後川」の好きなお歌は?

A:わたしの実家が水源の近くにあるのでイメージがわいてきます。4曲目「川の祭」の河童が騒ぐ表現が楽しいし、フィナーレ「河口」はようやくここまで来たかと、一緒に旅をしているような気分になります。

Q:お客様へのメッセージをお願いします。

A:筑後川と同じように岐阜には長良川があり、そこから得ている生活の営みというものがあります。皆さん、親しみをもって聴いていただけたらと思います。



お話をうかがった谷前朝海さん、野野草人さん、谷浦康介さん。(左から)

## 高谷 光信 指揮

大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業、ウクライナ国立キエフ・チャイコフスキー記念音楽院指揮科首席卒業。2003年ウクライナ・チェルニーゴフ フィルハーモニー交響楽団の客演指揮者、現在は同楽団常任指揮者。『ホロヴィッツ国際ピアノマスタークラス』、『シベリア国際音楽祭』、『ウクライナ国際音楽祭・キエフ夏の音楽の夕べ』、ウクライナを代表する国際音楽祭である『バルトケーヴィッチ国際音楽祭』などに出演。東京混声合唱団、Osaka Shion Wind Orchestra(旧大阪市音楽団)、大阪交響楽団、兵庫芸術センター管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラ、エウフォニカ管弦楽団、神戸市室内合奏団、ナゴヤディレクターズバンド、プラスパラダイス大阪、キエフ音楽院管弦楽団など、数多くのオーケストラ、吹奏楽団、合唱団を指揮。歌劇においては『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『ヘンゼルとグレーテル』『ラ・ボエーム』『こうもり』『カルメン』『弁慶・八岐の大蛇・箱入り女房』を指揮。



## 岐阜県交響楽団

1953年、岐阜交響楽団として発足。1975年に社団法人として改組。その後長年にわたる活動が認められ、2011年3月「公益社団法人岐阜県交響楽団」となる。多くの企業や個人の方々のご支援を得て、社会的にも一層責任ある団体となった。楽団員は110余名で、様々な職業人により構成されているアマチュアオーケストラである。活動は年3回の自主公演を中心に、各地の学校や地域での演奏活動を行い、岐響ジュニアオーケストラの育成など、地域に根ざした音楽文化の普及と向上、発展に熱意と情熱をもって貢献している。1998年に専用の練習場が完成。2003年、創立50周年には日本を代表するサントリーホールにて「東京公演」を、2009年、創立55周年にはウィーン楽友協会にて「ウィーン公演」を開催し、大成功をおさめた。また、2013年創立60周年では、マーラー作曲交響曲第2番「復活」を演奏し、力強いメッセージを発信した。1984年「地域文化功労賞」(文部大臣)、1999年「ふるさと文化賞」(岐阜市)2007年「岐阜新聞大賞」(岐阜新聞社)を受賞。今後ますますレベルアップを図り、郷土の皆さまにいつそ誇りをもっていただけるオーケストラを目指し、努力を続けている。



## 山口 敏昭 合唱指導

愛知県立芸術大学卒業。数多くのオペラに出演。名古屋二期会企画委員長として多くのオペラ・ミュージカルの制作を担当。1998年以後、岐阜市・ウィーン市姉妹都市交流演奏会をウィーンで指揮、2004年岐阜市で日中合同創作音楽劇の音楽監督を務め、2013年フィレンツェ国立音楽院ホールで岐阜市民文化訪問団の創作音楽劇公演を指揮。2015年ウィーンの楽友協会大ホールでのマーラーの交響曲「復活」に合唱指揮者として参加。岐阜市では第九公演やオペラ公演を数多く指揮している。公益社団法人日本演奏連盟会員、スコーラズ岐阜団長。



## 指揮者からのメッセージ

### 柘植 洋子 (多治見少年少女合唱団&シニアコア 指揮者)

日本文学史の中で宮沢賢治につながるものは無く、宮沢賢治からつながり生まれたものも無いとずっと感じていた。勿論多大な影響を受けた文学者、童話作家、音楽家、芸術家、教育者、読者等は数えきれないほど存在するが、精神性創造性の強い宮沢作品は日本文学史上一無二の存在であることに異論を唱える人は少ないと思う。賢治は多趣味で多才な人だった。生業としていた農業についての専門的な知識だけでなく、天文学や西洋音楽についてもたいへん詳しくあった。この「セロ弾きのゴーシュ」でも「トロメライ」「第六交響曲」等その片鱗がつかかわせる言葉が数多く出て来る。専門的な知識のある人はその知識をベースに、専門的な知識を持ち合わせない小さな人達は知識なしでお話を楽しめばよい。

「セロ弾きのゴーシュ」には賢治の他の童話と同じく多くの動物が登場する。ねこ、かっこう、たぬき、鼠の親子だ。「セロ弾きのゴーシュ」は、夜毎訪れる動物たちと交流するうちに「孤独で意地悪でセロの下手なゴーシュ」が知らず知らずのうちに音楽の基礎や表現を学び、思いやりや優しさに目覚め、「人を思いやることのできるやさしいセロの上手な人間」に成長したというお話だ。

小さな人達は大好きな絵本を何度も何度も繰り返し読む。お話は分かっているのに、次に起こることも分かっているのに、繰り返し読む。そうして童話の精神が小さな心に刷り込まれるのだろう。

林光は「原爆小景」を作曲し、日本合唱界に衝撃をもたらした作曲家である。これらの作品を演奏することで日本の合唱団は成長することができた。林光の作曲したこの「セロ弾きのゴーシュ」もまた繰り返し何度も何度も演じられ、小さな人から大きな人まで、その心に宮沢賢治の気高い精神が刷り込まれることを願ってやまない。

### 雨森 文也 (CANTUS ANIMAE 指揮者)

作曲家の矢代秋雄は、東京芸術大学の作曲科の学生を前に「歴史上には4人の天才作曲家がいた。モーツァルト、ショパン、ドビュッシーそして三善晃だ」と述べたそうです。その三善晃先生の作品には、合唱作品が多いのも特徴です。

今回は、三善晃先生の人生の転機に書かれた「嫁ぐ娘に」、2台ピアノと合唱という合唱作品の新たな地平を切り開いた「交響詩・海」そして、三善晃先生自身の言葉(作詩)による「であい」の3曲を軸に、新進気鋭の作曲家松本望さんが「交響詩・海」に憧れてお書きになった最新作「二つの祈りの音楽」(今年5月に東京にてカントゥス・アニメが初演)を組み合わせ、また、三善晃先生の作品の特徴であるフランス近代ロマン派の流れを汲むマルタンのミサを演奏することで、演奏会を貫く色彩感を感じていただけるプログラムとなることを目指しました。そうした思いが聴いてくださる皆さまに伝わりましたら幸いです。

なお、MODOKI(モドキ)とCANTUS ANIMAE(カントゥス アニメ)は、2011年3月に東京でジョイントコンサートを開催しており、今回が2回となります。

佐賀と東京という遠距離を乗り越えて、友情と信頼を育む2団体の熱い演奏にご期待ください。

### 高谷 光信 (「筑後川」と「土の歌」指揮者)

素晴らしいサラマンカホールでコンサートが開催できますことを心から嬉しく思います。

また岐阜県交響楽団、「筑後川」をうたうユース合唱団、「土の歌」をうたう県民合唱団の皆様と共演いたします。プログラムは「筑後川」「土の歌」両曲ともオーケストラ版による全曲演奏を行います。阿蘇山を源流とする「筑後川」が有明海に流れ出る様子は壮大で感動的です。また「土の歌」における反戦の叫びや、祖国や大地を愛するべきだという想いは全世界に向けられるべきメッセージであります。世の中から戦争がなくなりお互いを尊重し支え合える世界を葛藤しつつ強烈に追い求めます。やがて終着地である「大地讃頌」へと続いてゆくのです。私はこの音楽祭で指揮をさせていただく上で「筑後川」「土の歌」が単なる合唱曲ではなく、楽譜を越えた「こぼれ」をお届けできればと願っております。サラマンカホールのスタッフの皆様、またこの音楽祭に関わってくださった全ての方に心より御礼申し上げます。

### 山口 敏昭 (「筑後川」と「土の歌」合唱指導)

「筑後川」「土の歌」という2大合唱曲の合唱指導を担当することになり、2曲の内容・特徴を歌い分けていただくためにはどうしたらよいか、を考えました。幸いにも「筑後川」はユースの歌声ともいえる高校生・大学生の皆さんの合唱で、「土の歌」は広く公募された岐阜の合唱愛好家のベテランを中心とする方々の合唱になりました。実際に練習を進めていくと、その点が特徴的に感じられ興味を引かれる所が多くありました。

「筑後川」は、川の持つ魅力を若々しく表現しており、川が育む生命の躍動を伝えてくれます。

「土の歌」は、感謝というものが根底にあり、地球の存在やその上に生かされている人間の存在を壮大なスケールで描いた重い曲だと思います。人間のおろかな所業であった戦争や恐ろしい原爆投下の事実を踏み込み、自然というものに対して、特に大地に対しての感謝を歌い上げる曲です。

異なる性格を持った組曲「筑後川」とカンタータ「土の歌」が、2つの異なる性格を持った合唱団によって見事に表現されるステージを期待します。

# ぎふ清流文化プラザ(長良川ホール)

ぎふ清流文化プラザ・サランカホール連携企画 **合唱指揮者 雨森文也による合唱講習会**

**聴講無料**



講師:雨森 文也

**10/10(月・祝) 14:00~16:00(開場13:30)**

※整理券が必要です。

ぎふ秋の音楽祭2016 コンサートⅢ(10/16)で「筑後川」を歌うユース合唱団の雨森文也レッスンを公開!  
雨森文也は、コンサートⅡ(10/15)に登場するCANTUS ANIMAEの指揮者で全日本合唱コンクール全国大会で32回の金賞という合唱界のレジェンド。若い人に音楽ばかりか生き方にまで触れる「神レッスン」は聞き逃せません。

## 整理券の配布について

- 配布場所**
- ①(公財)岐阜県教育文化財団 企画運営課  
〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1F TEL.058-233-8164
  - ②ふれあい福寿会館 サービスセンター  
〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-53 TEL.058-277-1110

**配布期間** 7/13(水)~予定枚数が終了するまで **配布時間** 平日9:00~17:00

**お問い合わせ** 公益財団法人 岐阜県教育文化財団  
〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1F TEL.058-233-8164 <http://www.g-kyoubun.or.jp/jimk/>  
主催:岐阜県、(公財)岐阜県教育文化財団 共催:サランカホール 後援:岐阜県合唱連盟

## 岐阜県美術館(多目的ホール)

### 秋の音楽祭 美術館コンサート“樹を歌う” **無料**

主催:サランカホール 共催:岐阜県美術館

アートのあとは音楽を~

岐阜県美術館の企画展「フランスの風景~樹をめぐる物語」の最終日の2日間、サランカホールが「音楽の展示」で参加します。題して「樹を歌う」。  
10月15日(土)は、サランカホールの二つのレジェンドアーティスト、サランカ少年少女合唱団CORO Juniorとサランカホール・レジェント・カルテットが演奏。10月16日(日)は、東京からCANTUS ANIMAE、佐賀からMODOKIというトップクラスの二つの合唱団を迎えます。

**10/15(土) 12:30~13:30**

サランカ少年少女合唱団CORO Junior+サランカホール・レジェント・カルテット  
「魂のいちばんおいしいところ」 谷川俊太郎:詩 谷川賢作:曲  
「祈り」 佐々木香、谷川賢作:詩 谷川賢作:曲  
「亜麻色の髪の乙女」 ドビュッシー:曲 ほか

**10/16(日) 12:30~13:30**

CANTUS ANIMAE+MODOKI  
「さびしいカシの木」 やなせたかし:詩 木下敦子:曲  
混声合唱組曲「心象スケッチ」より 宮沢賢治:詩 高田三郎:曲  
混声合唱組曲「いまぼくに」より 谷川俊太郎:詩 信長貴富:曲 ほか

### 音楽祭スケジュール

ふれあい福寿会館 サランカホール	ぎふ清流文化プラザ (長良川ホール)	岐阜県美術館 (多目的ホール)
<b>10/9(日)</b> コンサートI 「ゼロ弾きのゴージュ」 多治見少年少女合唱団とシニアコア + サランカ少年少女合唱団 15:00~17:30	<b>10/10(月・祝)</b> ぎふ清流文化プラザ・サランカホール連携企画 合唱指揮者 雨森文也による 合唱講習会 14:00~16:00	<b>10/15(土)</b> コンサートII 「CANTUS ANIMAE+ MODOKI」ジョイントコンサート 14:00~16:00
<b>10/16(日)</b> コンサートIII 「筑後川」と「土の歌」 ~オーケストラで歌う二つの合唱曲~ 14:00~15:40	<b>10/15(土)</b> 美術館コンサート① 「樹を歌う」 サランカ少年少女合唱団 12:30~13:30	<b>10/16(日)</b> 美術館コンサート② 「樹を歌う」 ~CANTUS ANIMAE+MODOKI~ 12:30~13:30

### サランカメイトのご案内

- 特典**
- チケットの先行販売
  - チケットの割引(1公演2枚まで)
  - ダイレクトメールによるコンサートのご案内
  - グッズコーナーでの割引
- ※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。入会申込書をご郵送ください。  
※年会費2,000円  
※入会申込書は、ふれあい福寿会館 サービスセンターにご用意しています。  
※年会費の口座振替もご利用ください。

### サランカホール託児サービス

0歳~小学生(定員15名)  
料 金 1名につき500円  
対 象 サランカホール公演チケット購入者  
お預かり期間 公演時間とその前後30分(約3時間)  
申込期限 2016年10月2日(日)  
●託児のお申込み・お問合せ:  
サランカホール事務局 TEL.058-277-1113

### ぎふ清流文化プラザ託児

子育て支援スペース「みなたん」  
(有料・完全予約制)予約は10月3日(月)12時までに  
●お問合せ:みなたん TEL:058-233-8163

### 交通アクセス・駐車場



### サランカホール 岐阜市藪田南5-14-53

- 公共交通機関**
- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
  - 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
  - JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
  - JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分
  - JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
  - JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備
- 自家用車**
- 西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
  - JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

### ぎふ清流文化プラザ 岐阜市学園町3-42

- バス**
- JR岐阜駅(北口)または名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約18分「メモリアル正門前」下車
- 自家用車**
- 名神高速道路・岐阜羽島ICから岐阜環状線経由で約40分
  - 東海北陸自動車道・岐阜各務原ICから国道21号を西進、岐阜市街経由で約40分

### 岐阜県美術館 岐阜市宇佐4-1-22

- バス**
- JR岐阜駅(北口)または名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約15分「県美術館」下車
  - JR西岐阜駅(南口)より「くるくるバス」で約5分「県図書館・美術館」下車
- 自家用車**
- 名神高速道路・岐阜羽島ICから県庁方面へ約30分
  - 東海北陸自動車道・岐阜各務原ICから国道21号線を西進約30分

### [チケットインフォメーション]

コンサートI	コンサートII	コンサートIII
「ゼロ弾きのゴージュ」 ~TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア + サランカ少年少女合唱団~	CANTUS ANIMAE + MODOKI ジョイントコンサート	「筑後川」と「土の歌」 ~オーケストラで歌う二つの合唱曲~
ふれあい福寿会館サービスセンター TEL.058-277-1110		
多治見少年少女合唱団事務局 FAX.0572-25-6703	ローソンチケット [Lコード: 43606] TEL.0570-084-004 チケットぴあ [Pコード: 300-919] TEL.0570-02-9999	ローソンチケット [Lコード: 43607] TEL.0570-084-004 チケットぴあ [Pコード: 300-917] TEL.0570-02-9999

- ヤマハミュージックリテイリング 名古屋店 TEL.052-201-5152  
マーサ 21 プレイガイド TEL.058-295-2222  
松栄堂楽器 本店 [木曜定休] TEL.058-265-0481  
じゅうろくプラザ TEL.058-262-0150

インターネット予約 <https://www.shisetsuyoyaku-gifu.jp>